情報表現論13 20050711

図解が応用できる分野

行政が取りまとめしている提言書・記録集
行政の各部署、各課の業務内容を
市民に知らせるためのツール

県や市の政治の方針・政策

実際には絡み合っているのに並列に示されている
法律・新聞・広告など

料理の手順・作り方

都市計画の分野にも応用できると思う
（公的空間と住宅地との重なりや焦点との関連等）

社会・歴史の教科書

取り扱い説明書
商品の機能紹介

自分の考えをまとめ、
レポートを書く時

授業のノート

WEBデザインで
活用していきたい

二つ以上の組織から成る
プロジェクトの相関図

教育の場（看護教育など）

人と話すとき

民法などを図にすると一般人も理解しやすいと思う
税金や年金の制度の説明に使うといいと思う

地域の広報

社内に取り込みたい
（社内マニュアル、組織図、広告など）

ジャンルを問わず色々な分野に応用できると
思う。（本、新聞、広告、マニフェスト）

一日一図を使っていく

レジュメ、プレゼンテーション、
特に卒論に応用できると思う

スポーツの世界で
技術を伝える時

商品開発

レポートの構成を考えるとき

人の話を
聴いているときのメモ

授業のノートは図でとりたい

都市計画の分野

必要な情報を利用者などに
正しく伝えることができると思う

「目で見て考えられる」図解には
アプローチの仕方によっては大きな可能性があると思う

「ヒューマン・エラー」を少なくするため（医療ミス等や工場での作業）
に応用できるのではないかと思う